



臨床検査技師の新しい職域“胎児心エコー”を学ぶ
「胎児心エコーの世界へようこそー超音波で見る小さな心臓ー」
現役の臨床検査技師4名による実技形式のセミナーを開催

開催日時：2026年7月13日（月）13：20～15：00

開催場所：京都橋大学 啓成館B1F

生理機能実習室G001、G006教室

京都橋大学（京都市山科区、学長：岡田 知弘）では、小児循環器専門医・日本胎児心臓病学会胎児心エコー認証医の河津 由紀子氏を講師に迎え、「胎児心エコーの世界へようこそー超音波で見る小さな心臓：胎児心エコーの基礎知識とハンズオンー」をテーマに実技形式のセミナーを開催します。河津氏をはじめ、胎児心エコー検査に精通した臨床検査技師4名から直接実技を指導いただきます。

本セミナーは、健康科学部臨床検査学科4回生の専門分野演習科目「病態学演習Ⅰ」の特別講義として開催します。臨床検査技師には、免許取得後、実務経験を積むことにより取得できる、より高度な認定資格が数多く用意されています。本授業では、卒業後のキャリアアップをめざし、認定資格で求められる高度な専門知識の一端を演習により養います。

胎児心エコーは高度な超音波検査であり、これまで医師や特定の専門職が担うことが多かった分野です。しかし、2024年4月から医師の働き方改革の一環としてタスク・シフトが推進され、専門技術を持つ臨床検査技師の参画が進んでいます。臨床検査技師が検査画像を取得し、小児循環器医や産科医が診断に集中することで、検査の効率と精度の向上が期待されています。

今回のセミナーを通じて、臨床検査技師としての専門性向上を図り、チーム医療の質的向上と持続可能な医療体制の構築に寄与する人材育成につなげていきたいと考えています。

■セミナー概要

開催日時：2026年7月13日（月）13：20～15：00

開催場所：京都橋大学 啓成館B1F 生理機能実習室G001、G006教室

講師：河津 由紀子氏（小児循環器専門医・日本胎児心臓病学会胎児心エコー認証医）

テーマ：「胎児心エコーの世界へようこそー超音波で見る小さな心臓：
胎児心エコーの基礎知識とハンズオンー」

授業名：病態学演習Ⅰ

担当教員：健康科学部 臨床検査学科 教授 所司睦文、須賀淳子

参加者：京都橋大学 健康科学部 臨床検査学科4回生70名程度

進行予定：

13：20 - 13：35 河津 由紀子氏 講義（胎児心エコーに関する導入的な内容）

13：35 - 14：05 学生Aグループ35名：ハンズオン／学生Bグループ35名：ビデオ学習

14：05 - 14：35 学生Bグループ35名：ハンズオン／学生Aグループ35名：ビデオ学習

14：40 - 14：55 総括・振り返り

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橋大学広報課 担当：立木、前川 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp

【昨年度の実施模様】



河津 由紀子氏による講義



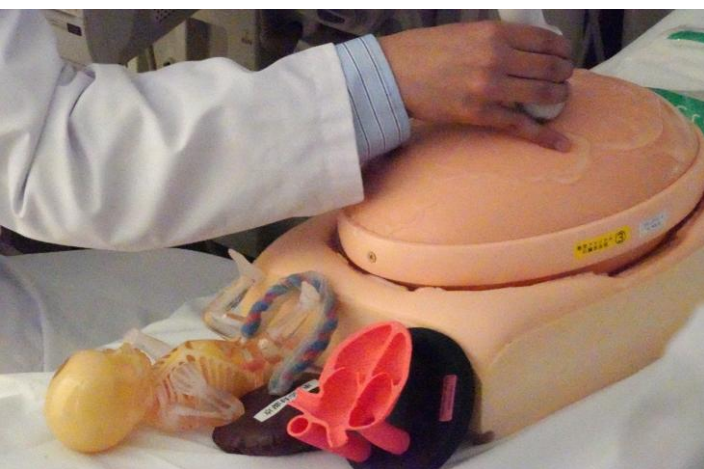
胎児心エコーの描出ポイントを学ぶ様子



胎児心エコーの描出



現役の臨床検査技師から指導を受ける様子



胎児超音波診断ファントムを用いた
胎児心エコー検査の実践

●取材についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当：立木、前川 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp